

国際自殺予防学会 & 日本自殺予防学会に参加

八木三郎

5月18日～21日、第7回国際自殺予防学会 (International Association for Suicide Prevention:ISAP) アジア・太平洋地域大会並びに第40回日本自殺予防学会総会が東京コンベンションホールで開催され参加した。わが国の自殺者数は平成10年以降、14年連続で3万人を超え、世界でも名高い自殺率の高い国となっている。しかし、平成24年には15年ぶりに3万人を下回り、その後は減少傾向にある。とはいえ、それでも平成26年には2万5,427人の人々が亡くなっている。このような状況のなか、わが国では2006年に「自殺対策基本法」を制定し、少しでも自殺者数が減少することを目標に尽力している。

この両学会は、自殺予防対策や地域精神保健対策の推進につながるような知見を得るための大会であるが、日本で国際自殺予防学会の大会が開催されるのは、世界大会とアジア・太平洋地域大会を含めて今回が初めてである。従来、世界大会では各国の王族や国家元首が学会でスピーチを行い、首長がレセプションを主宰するなど、自殺予防のイベントが非常に重要視されてきた。日本では、2006年に自殺対策基本法が、そして2007年に自殺総合対策大綱が閣議決定され、国全体で自殺対策が実施されてきた。しかし、最近では自殺予防対策が国やメディアで取り上げられる機会が少なくなっている。今なお日本の自殺率は世界で最悪水準のまま推移しているのである。このような中、今回アジアの一大都市である東京で国際自殺予防学会を開催したことは大きな意義があったといえる。また、“自殺対策基本法施行10周年”の年にあたる2016年に第40回日本自殺予防学会を開催したことは、わが国の自殺予防対策を振り返り、また今後の自殺予防対策を考えるうえで絶好の機会となった。

世界の自殺予防対策の現状や課題、そしてわが国の自殺予防に取り組む地域モデルと医療モデルについて深く学ぶことができた。

第58回印度学宗教学会学術大会に参加

澤井治郎

5月28、29日の両日、標記学術大会が福島県郡山市の郡山女子大学において開催され、参加・発表した。同学会には、おもにインド哲学や仏教学、宗教学にかかわる研究者が所属しており、規模は小さいものの毎年バラエティ溢れるテーマの発表が行われている。今年度は、「儀礼と社会」をテーマに学術大会が開催された。

1日目の午後に行われた公開シンポジウムでは、基調講演「ふくしまの祭と社会」(野沢謙治・郡山女子大)に、開催校である郡山女子大学の学生や地域の住民なども多数詰めかけ、フィールドワークによって得られた豊富な事例を挙げながらの話に耳を傾け、講演後には、「ふくしまの祭」の特徴の地域分布や現在の福島県の文化を構成している文化流入のルートと祭

の形態との関連などについて活発な質疑応答が交わされた。それに続く、公開の「課題研究」においては、4人の研究者によって、インド最古の文献である「ヴェーダ文献」の研究、インド後期密教の研究、近代日本の精神修養の研究、あるいは、新宗教研究という、それぞれの専門分野から「儀礼と社会」に関連する発表が行われた。その中には、天理大学宗教学科卒業生の陳宗炫氏(東北大学)による韓国の天理教に関する発表も含まれ、こちらも活発な議論が展開した。

筆者は、2日目に「テリリッヒとニーバーの対話」というテーマで発表した。その内容は、同時代を生き、“20世紀アメリカの最も影響力あるキリスト教神学者”あるいは“公共の神学者”などと形容され、アメリカ大統領選挙のようなアメリカの政治的文脈においてもしばしば名前が取りあげられるこの2人のキリスト教プロテスタントの神学者について、その社会的位置づけの類似性を確認するとともに、その神学の方向性の相違を明らかにするものである。

そのほか、本学からの研究発表としては、澤井義次(天理大学教授)「井筒俊彦とインド宗教思想」があった。

『グローバル天理』
合本のご案内

2010年から2015年に出版された『グローバル天理』の合本を頒布しています。これは各1年分(12号分)を1冊にまとめ、簡易製本したものです(頒価は200円)。

合本はご注文を受けて製本しておりますので、研究所事務室にお越しの際は、**必ず事前に電話、FAX、もしくはEメールでご連絡ください。**なお、郵送による頒布はできかねますので、ご了承ください。

『グローバル天理』年間購読のご案内

原則的に新年度は1月号からとなっております。購読料については、送料のみの実費負担です。申し込みは、封書、FAX、メールでお願い致します(お電話での申し込みはご遠慮下さい)。毎月の希望冊数と、氏名(フリガナも)、郵便番号、住所、電話、FAX、E-Mail、職業をお知らせ下さい。申し込み受付後に振込み用紙を送付致します。切手・現金でのお支払いはご遠慮くださいますようお願い致します。振込みを確認後、発送させていただきます。

送料(ヤマト運輸メール便)
全国一律、A4(角2)厚さ1cmまで(10冊まで)80円でお届けします。
11冊以降は160円になります。
例 毎月1～10冊購読 80円×12カ月=960円
毎月11冊～購読 160円×12カ月=1,920円

問い合わせ先:

〒632-8510 奈良県天理市柚之内町1050
天理大学 おやさと研究所 「グローバル天理」編集部
FAX 0743-63-7255 E-Mail: oyaken@sta.tenri-u.ac.jp